

感染制御部



感染制御部長
奥野 博

専門医資格等
日本泌尿器科学会専門医・指導医
京都大学臨床教授
関西医科大学臨床教授
日本生殖医学会評議員
日本アンドロロジー学会評議員
日本癌治療認定医
日本移植学会腎移植認定医
日本内視鏡外科学会技術認定医
日本泌尿器内視鏡学会・腹腔鏡技術認定医
京都大学医学博士
専門分野
泌尿器科一般
得意疾患
前立腺がん
男性学
尿路感染症



副部長
(専任)
ICTリーダー
小田垣孝雄

専門医資格等
ICD: Infection Control Doctor
日本内科学会総合内科専門医/指導医
日本化学療法学会抗菌化学療法指導医
日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定医/指導医
日本医師会認定産業医
専門分野
内科一般、感染制御
得意疾患
一般内科疾患



副看護師長
(専従)
森 誠司

専門医資格等
CNIC: Certified Nurse Infection Control
感染管理認定看護師

□ スタッフ

平成29年10月1日時点

	氏 名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医 師	畑 啓昭	日本外科学会 外科専門医・指導医 日本消化器外科学会 消化器外科専門医・指導医 日本内視鏡外科学会 内視鏡外科技術認定医・評議員 日本食道学会 食道科認定医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医 ICD(インフェクションコントロールドクター) 日本外科感染症学会 周術期感染管理認定医・教育医・評議員・教育委員 日本感染症学会 評議員・臨床研究促進委員会委員 日本化学療法学会 評議員 ダ・ヴィンチ コンソール術者ライセンス取得 京都大学 医学博士	上部消化管 外科感染症	胃がん 食道がん

医 師 (非常勤)	遠藤 文司	ICD:Infection control doctor 日本内科学会 認定内科医 日本消化器病学会 消化器病専門医 日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門 医・学会本部学術評議員・近畿支部評議員 日本肝臓学会 肝臓専門医 日本消化器がん検診学会 認定医(胃・肝 胆膵) 日本化学療法学会 抗菌化学療法認定医・ 指導医 日本医師会 認定産業医 臨床研修指導医 難病指定医 大阪市介護保険認定審査委員 身体障害者福祉法第15条第1項による指定 医師	内科、消化器内科 全般	胆道・膵疾患検査・ 治療
薬剤師 (専任)	山本 修平	感染制御認定薬剤師		
薬剤師	宮地由香里			
検査科 主任(専任)	溝上 泰司			
経営企画 室 長	水野 実			
事 務	諸木 真知			

□ 診療(業務)内容

平成9年4月に院内感染対策チームが(ICT)設立し、平成22年4月にはICTを核とする感染制御部が発足しました。そのモットーは院内の感染管理と職員の健康管理を通じて、患者さんが安心して診療を受けられる環境を提供することを目指しています。

さらにその使命として医師、看護師、リンクナース、薬剤師、臨床検査技師、事務など多くの職員がそれぞれに得意とする分野を分担し、責任をもってこれを行っています。実務はICTリーダーを中心に週に1回ICTミーティングを行い、さらに週に1回定期的に院内ICTラウンドを実施しています。また日常の感染対策に関する相談に関しても随時対応しています。

活動例)

- ①インフルエンザ、感染性胃腸炎、結核などの院内感染対策業務
- ②手術部位感染、中心静脈カテーテル関連血流感染などのサーベイランス業務
- ③針刺し・切創事故対応業務
- ④職員対象の各種ワクチン接種業務
- ⑤抗菌薬適正使用推進業務
- ⑥その他、院内感染対策に必要とされる業務

この活動内容は病院長直轄の「院内感染対策委員会」(月1回)と平成22年4月に発足した「抗菌薬の適正使用に関する小委員会」(月1回)にて報告・審議・決定がなされるシステムとなっています。

平成24年度には感染防止対策推進に関する診療報酬が改定され、これまで以上に感染対策チーム(ICT)の活動が求められるようになりました。平成26年度の改訂でも大きな変更点はなく継承されています。

＊感染防止対策加算2を算定する当院連携施設：浩照会 伏見桃山総合病院 弘仁会 大島病院
 淀さんせん会 金井病院 医聖会 学研都市病院 医聖会 八幡中央病院

□ 地域医療連携・広報活動

院内感染対策講習会 第1回「結核・インフルエンザ・SSI」2017年5月26日、5月29日
 院内感染対策講習会 第2回「消毒薬・CAUTIについて」2017年11月24日、11月27日

第1回感染防止対策地域連携カンファレンス 学研都市病院にてICTラウンド 2017年6月9日
 第2回感染防止対策地域連携カンファレンス 八幡中央病院にてICTラウンド 2017年9月8日
 第3回感染防止対策地域連携カンファレンス 「消毒薬のあれこれ」2017年12月1日
 第4回感染防止対策地域連携カンファレンス 「針刺し、体液曝露対策」2018年2月9日

感染防止対策地域連携加算相互評価：京都市立病院 2017年11月9日・11月30日

□ 学術活動報告（学会・研究発表など）

区 分	演 者 ・ 演 題 ・ 学 会 名
院内講習会	奥野 博 「尿路カテーテルの管理～CDC CAUTI Guideline 2009より抜粋～」 2017年11月24日、11月27日
地域連携 カンファレンス	小田垣孝雄「針刺し、体液曝露対策」 2018年2月9日
国内学会 (東京)	畑啓昭:「パネルディスカッション3 周術期抗菌薬使用のPros&Cons」 第91回日本感染症学会総会・学術講演会、第65回日本化学療法学会学術集会 合同学会 2017/4/8
研究会 (大阪)	畑啓昭:「術後感染予防抗菌薬」 ICT-WEBシンポジウム 2017/6/12
国内学会 (東京)	畑啓昭:「新WHOガイドラインの概要と日本での活用:消化器外科医の立場から」 第40回日本骨・関節感染症学会 2017/6/17
研究会 (京都)	畑啓昭:「新しいSSIガイドラインの解釈と予防・治療の実際」 Infection Control Web Seminar 2017/9/8
国内学会 (東京)	畑啓昭:「シンポジウム2 ガイドラインからみたSSI予防抗菌薬投与」 第39回日本手術医学会総会 2017/10/6
研究会 (長崎)	畑啓昭:「最新のSSI予防プラクティス」 長崎県院内感染対策SSIセミナー 2017/10/6
研究会 (大阪)	畑啓昭:「SSI予防ガイドラインの解釈と実際」 第30回消化器外科共同研究会リスクマネジメント分科会 2017/10/27
国内学会 (高松)	畑啓昭:「平成29年度国立病院機構優秀論文賞 受賞論文講演 Oral and Parenteral Versus Parenteral Antibiotic Prophylaxis in Elective Laparoscopic Colorectal Surgery (JMTO PREV 07-01): A Phase 3, Multicenter, Open-label, Randomized Trial」 第71回国立病院総合学会 2017/11/10
その他 (大阪)	畑啓昭:「新しい手術部位感染ガイドラインの解釈」 ラジオNIKKEI制作・放送「感染症TODAY」 2017/11/22
国際学会 (台湾)	Hata H, Jikihara S, Maeda A, Saji M, Matsusue R, Narita N, Yamaguchi T, Otani T, Ikai I: 「Long term effects of oral antibiotic prophylaxis colorectal surgery on the frequencies and trends of bacteria isolated from patients in a surgical ward」 30th International conference of chemotherapy国際化学療法学会 2017/11/26
国内学会 (東京)	畑啓昭:「いまさら聞けない外科入門講座 入門講座14 CDCガイドラインのポイント(正しい創洗浄)」 第30回日本外科感染症学会総会学術集会 2017/11/29
国内学会 (東京)	畑啓昭:「シンポジウム1 術前腸管処置と経口抗菌薬」 第30回日本外科感染症学会総会学術集会 2017/11/29
国内学会 (東京)	畑啓昭 小田垣孝雄 宮地由香里 山本修平 伊藤千慧 溝上泰司 森誠司 奥野博:「シンポジウム5 予防・治療抗菌薬の適正使用に対する当院チームの取り組みの変遷」 第30回日本外科感染症学会総会学術集会 2017/11/29
研究会 (京都)	畑啓昭:「外科医に関係する最近の感染症ガイドラインの紹介」 平成29年度京都大学外科冬季研究会 2017/12/2
研究会 (鹿児島)	畑啓昭:「SSI:ガイドラインの考え方、予防と治療の実際」 第12回鹿児島呼吸器外科感染症フォーラム 2018/1/26
院外講習会 (東京)	畑啓昭:「最新のSSI予防に関する情報提供」 皮膚・排泄ケア認定看護師と感染管理認定看護師のためのキャリアアップ講座 2018/1/28
院外講習会 (京都)	畑啓昭:「SSI(手術部位感染) 対策」 京都市立病院感染防止対策研修会 2018/1/30
国内学会 (京都)	畑啓昭:「手術室看護師が知っておくべき周術期の感染管理」 日本手術看護学会近畿地区 京都ブロックセミナー 2018/2/17
国内学会 (東京)	畑啓昭:「シンポジウム17 欧米ガイドラインからみた手術部位感染予防対策 2) 予防抗菌薬(注射製剤とその他の使用)、消毒薬による予防(消化器外科の立場から)」 第33回日本環境感染症学会総会・学術集会 2018/2/24

国内学会 (東京)	畑啓昭:「日本外科感染症学会合同企画 手術部位感染予防の考え方ーエビデンスの解釈とコストについて」 第33回日本環境感染症学会総会・学術集会 2018/2/23
国内学会 (東京)	畑啓昭:「SSIガイドラインを読み説く」日本外科感染症学会特別セミナー「知って得する感染症」外科感染症のUp To Date 2018 in Tokyo 2018/3/10
研究会 (神戸)	畑啓昭:「Discussant 「腹膜炎と胆道感染症～抗菌薬治療とドレナージ～」 第10回JPIC学術講演会 2018/3/31
院内講習会	森 誠司 「結核・インフルエンザ・SSI～インフルエンザ事例の振り返り」 2017年5月26日、5月29日
院内講習会	森 誠司 「専門・認定看護師セミナー2018～看護師が知っておきたい結核のあれこれ」 2017年11月25日
院内講習会	宮地 由香里 「消毒薬のあれこれ」 2017年11月24日、27日
地域連携 カンファレンス	宮地 由香里「消毒薬のあれこれ」 2017年12月1日
国内学会 (総会)	濱田聖子,遠藤文司,水本吉則,勝島慎二 EST後出血の止血困難例に対してFCSEMSを用いた止血術を施行した7例の検討 第93回日本消化器内視鏡学会総会 2017年05月
国内学会 (地方会)	筑後孝紀, 下釜翼, 遠藤文司, 水本吉則 Short Wireを用いたPhysician-Controlled Wire-Guided Cannulationによる胆管挿管手技のメリット 日本消化器病学会近畿支部第107回例会 2017年09月
国内学会 (総会)	米田俊貴,勝島慎二,濱田聖子,中野重治,熊谷健,遠藤文司,岩本論,笠原勝宏 カルテ情報一元管理によるHBV再活性化肝炎at risk症例の把握とウイルス変動の監視 Japan Digestive Disease Week (DDW) 2015 (日本肝臓学会) 2017年10月
国内学会 (総会)	勝島慎二,江坂直樹,遠藤文司 IFNフリー治療後の他臓器がん Japan Digestive Disease Week (DDW) 2015 (日本肝臓学会・日本消化器病学会) 2017年10月
国内学会 (総会)	筑後孝紀,勝島慎二,濱田聖子,中野重治,下釜翼,熊谷健,太田義之,江坂直樹,遠藤文司,岩本論,笠原勝宏,米田俊貴,島仲子,水本吉則 SVR後の肝発癌-IFNフリー治療とベース治療の比較- Japan Digestive Disease Week (DDW) 2015 (日本消化器病学会) 2017年10月
国際学会	B. Endoh1, N. Esaka2, S. Katsushima2, K. Chikugo3, S. Nakano4, T. Shimogama4, S. Iwamoto4, K. Kasahara4, T. Komeda1; CANCER INCIDENCE IN VARIOUS ORGANS OTHER THAN THE LIVER FOLLOWING DIRECT-ACTING ANTIVIRAL (DAA) THERAPY FOR HEPATITIS C United European Gastroenterology Week (UEGW) 2017 2017年10月
国際学会	Y. Nakai1, K. Kusumoto1, Y. Itokawa1, B. Endoh2, K. Chikugo3, A. Suzuki4, T. Kawakami5, T. Suzuki5, O. Inatomi6, S. Bamba6, T. Kusaka1, H. Kokuryu1, Y. Mizumoto3, K. Tanaka4; INCIDENCE AND RISK FACTORS FOR PANCREATITIS IN EMERGENCY ENDOSCOPIC RETROGRADE CHOLANGIOPANCREATOGRAPHY: A PROSPECTIVE MULTICENTER STUDY United European Gastroenterology Week (UEGW) 2017 2017年10月
国際学会	O. Inatomi1, S. Bamba1, Y. Nakai2, K. Kusumoto2, B. Endoh3, A. Suzuki4, T. Suzuki5, T. Kawakami5, S. Oota6, A. Inoue6, Y. Itokawa2, K. Chikugo3, A. Andoh1, Y. Mizumoto3, K. Tanaka4 CORRELATION BETWEEN POST-ERCP SERUM AMYLASE LEVELS AND CT FINDINGS IN ERCP-INDUCED PANCREATITIS: A PROSPECTIVE MULTICENTER OBSERVATIONAL STUDY United European Gastroenterology Week (UEGW) 2017 2017年10月
国際学会	A. Suzuki1, B. Endoh2, K. Chikugo3, T. Kawakami4, T. Suzuki4, Y. Nakai5, K. Kusumoto5, Y. Itokawa5, O. Inatomi6, S. Bamba6, K. Uno1, Y. Mizumoto7, K. Tanaka8 RISK FACTORS FOR POST-ENDOSCOPIC RETROGRADE CHOLANGIOPANCREATOGRAPHY PANCREATITIS: A PROSPECTIVE MULTICENTER STUDY United European Gastroenterology Week (UEGW) 2017 2017年10月
国際学会	K. takumi1, T. Suzuki2, H. Sato1, N. Yoshida1, Y. Nakai3, K. Kusumoto3, Y. Itokawa3, A. Suzuki4, B. Endoh5, K. Chikugo5, O. Inatomi6, S. Bamba6, Y. Mizumoto5, K. Tanaka4; USEFULNESS OF AMY MEASUREMENTS AT 2 HOURS AFTER ENDOSCOPIC RETROGRADE CHOLANGIOPANCREATOGRAPHY IN PREDICTING THE SEVERITY OF POST-ERCP PANCREATITIS;-MULTICENTER PROSPECTIVE STUDY, SOSUI. United European Gastroenterology Week (UEGW) 2017 2017年10月

□ 投稿論文など

著者	タイトル	著書・雑誌名	vol.	No	page	編集者等	出版社	発行年 および月
畑啓昭	抗菌薬-その常識は正しいか?-II 使用法・評価などーその常識は正しいか?ー術中3時間ごとに抗菌薬を追加投与すべきか?10時間を越える長時間手術ならどうするか?	救急・集中治療	29	7	607-613			2017.7
畑啓昭	WHOのSSI予防ガイドラインのこれだけは!	INFECTION CONTROL	26	10	66-70			2017.10
畑啓昭	B.トピックス別の管理 ①ドレーンの管理1.用語と定義	ICU 感染制御を究める			82			2017.10
畑啓昭	B.トピックス別の管理 ①ドレーンの管理2.予防策	ICU 感染制御を究める			82-87			2017.10
畑啓昭	B.トピックス別の管理 ①ドレーンの管理3.感染の診断・治療	ICU 感染制御を究める			88-90			2017.10
畑啓昭	V-4. 術後感染予防抗菌薬厚生労働省委託事業 平成29年度院内感染対策講習会テキスト	厚生労働省委託事業 平成29年度院内感染対策講習会テキスト			87-91			2017.10
畑啓昭	畑先生がニュースをズバッと解説!世界の動き 日本の動き	INFECTION CONTROL	27	3	90			2018.3
畑啓昭 坂井義治	外科感染症対策に関する教育の効果	外科感染症学会雑誌	15	1	1-7			2018.3

遠藤文司	Clostridium difficile感染症	ICU感染制御を究める	-	-	63-78	南江堂		2017
清水克彦, 遠藤文司	看護の視点から5 「院内感染予防を考える」	ICU感染制御を究める	-	-	79-80	南江堂		2017
遠藤文司	Enterobacter に対して第3世代セファロスポリン系抗菌薬は使えないか? Acinetobacter(疑い)に対する抗菌薬は何を選択するか?	救急・集中治療	29	7-8	477-482			2017
遠藤文司	ER・ICUでよく使う消化器病薬	レジデント・ノート	19	2	2143-2151			2017
勝島慎二, 小畑達郎, 米田俊貴, 濱田聖子, 筑後孝紀, 中野重治, 下釜翼, 熊谷健, 太田義之, 遠藤文司, 江坂直樹, 岩本諭, 笠原勝宏, 島仲子, 水本吉則	C型肝炎ウイルス genotype/serotype乖離例に対する治療選択	日本消化器病学会雑誌	114	7	1247-1254			2017